

ASPAROSE MINAMI AZABU

アスパローゼ南麻布



## 光と風、そして緑に包まれた空間で 「みんなで仲良く暮らす」多世代交流施設をめざして

私たちはお年寄りの施設ではなく、居心地の良い住まいから考えました。

まず「風と光を感じる心地良い、共に居場所があるリビングキッチン」そして「プライバシーが保て、くつろげる居室」「全個室のマイ・トイレ」などです。

建物の豪華さではなく中身にこだわったのです。「最後まで人間として生き続ける場所」として、住むことにこだわりました。

「是非一度私の部屋においで下さい。」とお招きできる私の家、そんな場所を目指しました。

もちろん建物全体が小規模ユニット型全個室で構成されています。周辺環境への影響を最小限にするため、最小5階建ての低層とし、建物のどこにいても光と風を感じられるよう、建物の中心に光と緑あふれる中庭、風の散歩道を設けています。

### アスパローゼ南麻布とは・・・

(言葉の由来)

- ア Atrium (アトリウム、中庭)
  - ス Shining Days (輝ける明日を)
  - パ Park Side (有栖川宮記念公園向かい)
  - ローゼ Rose (バラ 港区の花)
- を組み合わせた造語です。





## 地域に馴染み、親しみあるヒューマンスケール

建設予定地は交通至便に恵まれながらも、しゃれたカフェやお店のある通りから奥に入り、有栖川宮記念公園やドイツ大使館の深い緑に囲まれた、まさに都会のオアシスと呼べるくらいの恵まれた環境にあります。建物内外の既存樹木を大切にすることで、多くの住民の憩いの場になり、様々な世代が関わり合える「森の中のみんなの建物」を目指しました。



1  
外観



2  
交流広場



3  
多目的広場